

マストロヤンニ最後の名演、巨匠オリヴェイラの新たな黙示録

マノエル・デ・オリヴェイラ監督・脚本作品

世界の始りへの旅

主演 マルチェロ・マストロヤンニ

ホルトガル最北端の
未だ訪れたことのない
懐かしい故郷への旅
それは、郷愁「サウダーデ」の
熱い想いがこみあげる
世界の心への旅…

VIAGEM AO PRINCIPIO DO MUNDO

フランス映画社配給
ハウ・シリーズ作品

●1997年カンヌ国際映画祭特別招待作品・国際映画批評家協会賞受賞●1997年東京国際映画祭・特別賞受賞

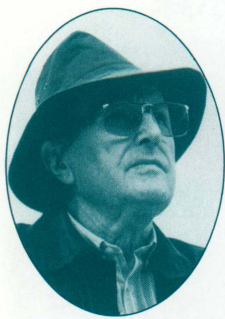
●監督・脚本・脚色・台詞・演出=マノエル・デ・オリヴェイラ/撮影=レナト・ベルタ/編集=ヴァレリー・ロズルー/録音=ジャン・ポール・ミュジェル/美術=マリア・ジョゼ・ブランコ/衣裳=イザベル・ファヴィラ/音楽=エマヌエル・ヌネス/製作=パウロ・ブランコ●マルチェロ・マストロヤンニ、ジャン・イヴ・コーチエ、レオノール・シルヴェイラ、ティゴゴドリア、イザベル・デ・カストロ、セシル・サンス・デ・アルバ、ジョゼ・セント、アデライド・テクセyra、イザベル・ルイス(特別出演)、マノエル・デ・オリヴェイラ●1997年ポルトガル・フランス合作ポルトガル映画/製作=MADRAGOA FILMES、GEMINI FILMS/製作協力=PACA(INSTITUTO PORTUGUES DA ARTE CINEMATOGRAFICA E AUDIOVISUAL)、RTP(RADIOTELEVISAO PORTUGUESA)、CANAL+, CNC/©MADRAGOA FILMES-GEMINI FILMS 1997/VIAGEM AO PRINCIPIO DO MUNDO/JOURNEY TO THE BEGINNING OF THE WORLD/VOYAGE AU DEBUT DU MONDE

マノエル・デ・オリヴェイラ監督・脚本作品

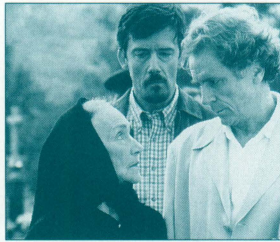
世界の始まりへの旅

主演 マルチェロ・マストロヤンニ

VIAGEM AO PRINCÍPIO DO MUNDO



みずみずしい感性が光り、
シンプルな感動が心を打つ
世界の巨匠オリヴェイラの
奇跡の映像詩！



「世界の始まりへの旅」はポルトガルが生んだ世界の巨匠マノエル・デ・オリヴェイラ監督の長編劇映画第17作で、日本での劇場初公開となった「アブラハム溪谷」(93)「階段通りの人々」(94)「メフィストの誘い」(95)「パーティー」(96、近日公開予定)に続く最新作。97年カンヌ映画祭でコンペとは別格の特別招待作品に選ばれてワールド・プレミアを迎え、熱狂的な賞賛を浴びた。

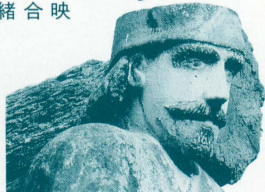
オリヴェイラは1908年12月12日生まれで80才を超えてから毎年新作を発表し続けるエネルギッシュな活躍には、世界最高齢の映画作家、というギネス・ブック的なレッテルがつきまとっている。「世界の始まりへの旅」は88才の作品だがしかし、そんなレッテルを忘れさせる。サイレント時代に映画を作り始めた映画の若々しさや作品に注ぎこむ、この巨匠のみずみずしい感性と冒険精神、そして単純さのみが到達する奇跡的な表現で、人々を感動させ驚嘆させた。



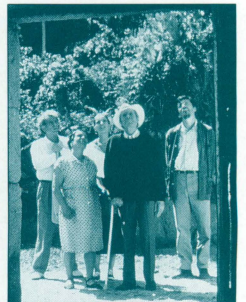
ポルトガル最北端
まだ見ぬ故郷が
心呼び起こす

郷愁(サウダーデ)の
熱くこみあげる想い

晩夏の北ポルトガル。映画監督マノエルは撮影の合間に三人の俳優たちと一緒にドライブに出る。それは二つの郷愁(サウダーデ)の重なる旅だ。マノエルにとって少年時代を思い出す、小学校や、避暑地のホテルや、ペドロ・マカオの像にまつわる甘美な郷愁の旅。一方、フランスの俳優アフォンソにとっては、亡き父が移民したため、故郷であるポルトガルの寒村を、今、初めて見るのにすべてが懐かしく感じられる、不思議な郷愁に襲われる旅。伯母マリアアサエ、彼のことを知っていたかどうか。一行はスペインに近い山中の寒村に着き、「世界の始まり」に直面する...



個性ぞろいの俳優と、最高の
芸術派スタッフが集結した



●1997年カンヌ国際映画祭特別招待作品・国際映画批評家協会賞受賞
●1997年第10回東京国際映画祭・特別賞受賞
●1997年ニューヨーク映画祭招待作品
フランス映画社配給
パウ・シリーズ作品

マストロヤンニをはじめ、キャストは実力の個性を兼ね備えた名優ぞろい。多彩な出演作を持つジャン・リュック・ゴーチエをアフォンソ役に、若く美しい女優ジュディットには「アブラハム溪谷」のエマのレオノール・シルヴェイラ。博学のドゥアルテはオリヴェイラ映画の常連ディオゴ・ドリリア、そして運転手はオリヴェイラご本人、「世界の始まり」を示す伯母マリアは「アブラハム溪谷」にも出演した女優イザベル・デ・カストロだ。



【スタッフ】監督・脚本・脚色・台詞=マノエル・デ・オリヴェイラ、撮影=レナート・ベルタ、編集=ヴァレリー・ロウズルー、録音=ジャン=ポール・ミジュエル、美術=マリア=ジョゼ・ブランコ、衣装=イザベル・ファウイラ、音楽=エマヌエル・ヌネス、製作=パウロ・ブランコ
【キャスト】マルチェロ・マストロヤンニ、ジャン=イヴ・ゴーチエ、レオノール・シルヴェイラ、ディオゴ・ドリリア、イザベル・デ・カストロ、セシル・サンズ、デ・アルバ、ジョゼ・ビント、アデライド・テウセイラ、イザベル・ルイス(特別出演)、マノエル・デ・オリヴェイラ
●1997年ポルトガル・フランス合作ポルトガル映画/日本語字幕=山崎剛太郎/宣伝デザイン=小笠原正勝/カラー、1×1.37/全5巻:2,598M、1時間35分/製作MADRAGA FILMES、GEMINI FILMS/製作協力 IPACA (INSTITUTO PORTUGUES DA ARTE CINEMATOGRAFICA E AUDIOVISUAL)、RTP (RADIOTELEVISAO PORTUGUESA)、CANAL +、CNC/©MADRAGA FILMES - GEMINI FILMS 1997

6月13日(土)より6月26日(金)迄 関西独占ロードショー上映

『世界の始まりへの旅』 ※初日、1回目ご入場の方にポストカードプレゼント!

特別鑑賞券1,400円好評発売中(劇場窓口のみポスター付)

●劇場窓口、チケットぴあ、チケットセゾン、ローソンチケット、他各プレイガイドにてお求め下さい。(当日/一般1,700円、大学生1,500円の処)

特別レイトショー『リスボン物語』(監督:ヴィム・ヴェンダース)当日のみ1,000円均一 夜7:05~9:00

第七芸術劇場
阪急十三駅西口、栄町商店街徒歩2分左側
サンボードシテイ6F
TEL 06 302・2073